# PORTFOLIO

福岡情報ITクリエイター専門学校 ゲーム・クリエイターコース 浜松 廉斗

# 目次

・自己紹介

・最後に制作した作品の紹介

• 制作実績

・ゲーム業界で目指すもの

# プロフィール

はままつ れんと

名前:浜松 廉斗

出身 :福岡情報ITクリエイター専門学校

コース:ゲーム・クリエイターコース

学年: 2年(25年卒業見込み)

メール: renia5310@gmail.com

GitURL: <u>Hmmtrnt (github.com)</u>

趣味、特技:ピアノ演奏/ゲーム/外食

ステータス

C++ : 2年

GitHub : 2年

Unity/C# : 1年

PHP : 2ヶ月

SQL : 2ヶ月



# 最終制作作品

作品名 DoragonHunter

ジャンル アクションゲーム

製作期間 2023/10/09~

2024/02/13

制作環境 Unity/C#/

GitHub Desktop



制作人数

プログラマー 1名、モーションデザイナー 1名

UIデザイナー 1名

担当箇所 プログラミング全般

GitHub

https://github.com/Hmmtrnt/DoragonHunter

# ゲームフロー 目標はドラゴンを狩ること



受注



帰還

出発



討伐



# 制作作品 オブジェクトの状態制御(StateBase)

#### 各状態クラスの遷移

挙動制御を行う抽象クラス、StateBaseを作成した。
StateBaseによって各状態を管理するクラス間の遷移をわかりやすくした。

#### StateBaseの引数

引数にひとつ前の状態、次に遷移する状態を 追加することで特定の状態遷移時にのみ行いたい 処理を追加できるようにした

#### 次の状態に遷移する関数

```
/// <summary>
/// 状態遷移。
/// </summary>
/// <param name="nextState">次に遷移する状態</param>
88 個の参照
private void StateTransition(StateBase nextState)
{
    // 状態終了時。
    _currentState.OnExit(this, nextState);
    // 次の状態の呼び出し。
    nextState.OnEnter(this, _currentState);
    // 次に遷移する状態の代入。
    _currentState = nextState;
}
```

#### StateBase.cs

# 制作作品 プレイヤー (内部クラス)

#### 各状態クラスを内部クラスとして宣言

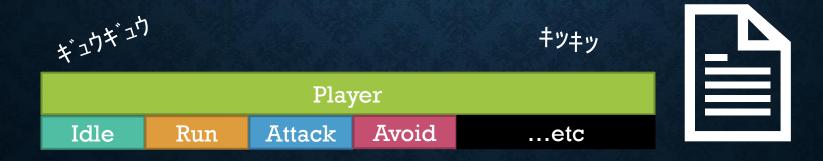
#### 内部クラスにしたメリット

privateフィールドにある変数や関数を各状態クラスのみに呼び出すことができ、 その他のクラスに必要のない変数や関数を呼び出すことを防ぐことが出来た。 そのため状態制御関係のバグの発生率を抑えることが出来た。



#### 内部クラスにしたデメリット

コードの肥大化がおこり、可読性の低下と制作効率を損なうことになった。



# 制作作品 プレイヤー (partial class)

#### コードの肥大化を抑える

partial classを使うことで各状態クラスを別々のcsファイルに分けることに成功した。

そのため、前述で説明した内部クラスにしたデメリットを解消できた 可読性の向上や制作の効率にもつながった

#### Player.cs

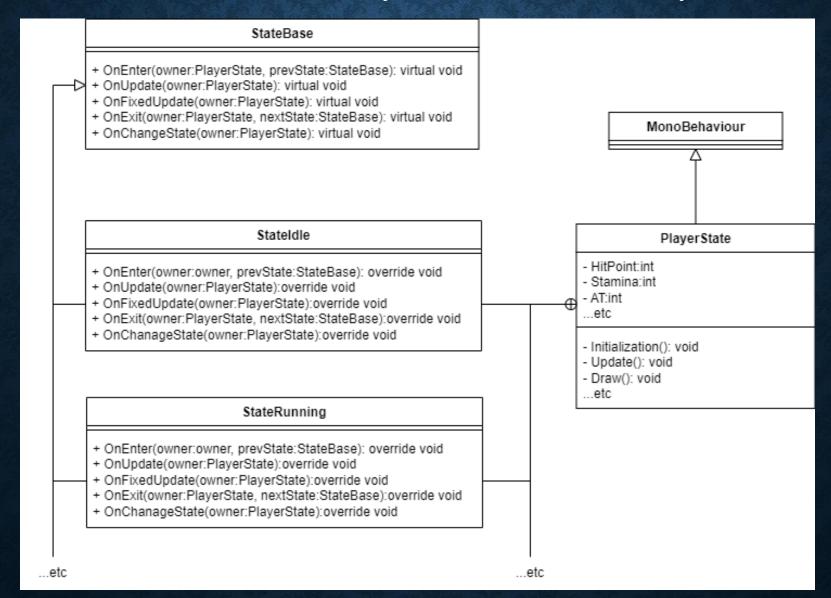
```
using UnityEngine;
● Unity スクリブト (3 件のアセット参照)199+ 個の参照
回public partial class Player: MonoBehaviour
                                                             _avoid = new();
     private static readonly StateRunning
                                                              _dash = new();
     private static readonly StateDash
                                                             _fatigueDash = new();
_recovery = new();
      private static readonly StateRecovery
     private static readonly StateDrawnSwordTransition _drawSwordTransition = new(); // 抜刀する.
                                                            _idleDrawnSword = new();
      private static readonly StateRunDrawnSword
                                                             _runDrawnSword = new();
                                                             _avoidDrawnSword = new();
     private static readonly StateRightAvoidDrawSword
private static readonly StateLeftAvoidDrawSword __rightAvoid = new();
                                                             _sheathingSword = new();
                                                             _steppingSlash = new();
      private static readonly StatePiercing
                                                             _piercing = new();
                                                             slashUp = new();
                                                             _spiritBlade1 = new();
                                                             _spiritBlade2 = new();
                                                             _spiritBlade3 = new();
                                                             _roundSlash = new();
```

#### StateIdle.cs

```
| **待機状態*/
| using UnityEngine;
| ● Unity スクリプト 199+ 個の参照
| □ public partial class Player
| 2 個の参照
| public class StateIdle: StateBase
| 3 個の参照
| public override void OnEnter(Player owner, StateBase prevState)
| // アニメーション開始.
| owner._idleMotion = true;
| if (prevState == _sheathingSword)
| owner._motionFrame = 0;
| }
```

Playerクラスに各状態クラスを宣言し呼び出している

# 制作作品 簡易クラス図(プレイヤー状態制御)



# 制作作品 モンスター (基本システム)

#### プレイヤーのステートパターンを流用

前述で紹介したプレイヤーの基本システムのStateBaseを流用し、 状態制御の管理をプレイヤーとほぼ変わらない状態にした。

#### Monster.cs

```
Busing UnityEngine;
●Unity スクリブト (3 件のアセット参照)199+ 個の参照
Epublic partial class Monster: MonoBehaviour
    public static readonly MonsterStateRoar roar = new(); // 咆哮.
    public static readonly MonsterStateIdle [idle = new(); // アイドル.
    public static readonly MonsterStateRun _run = new(); // 移動.
public static readonly MonsterStateDown _down = new(); // やられる.
    public static readonly MonsterStateRotateAttack
                                                         rotate = new();
    public static readonly MonsterStateBless
                                                         bless = new();
    public static readonly MonsterStateBite
                                                         _rush = new();
    public static readonly MonsterStateRushForward
    public static readonly MonsterStateWingBlowRight
                                                         wingBlowRight = new(); // 右翼攻撃
                                                         _wingBlowLeft = new(); // 左翼攻撃
    public static readonly MonsterStateWingBlowLeft
```

#### MonsterStateIdle.cs

```
/*モンスターのアイドル*/
using UnityEngine;

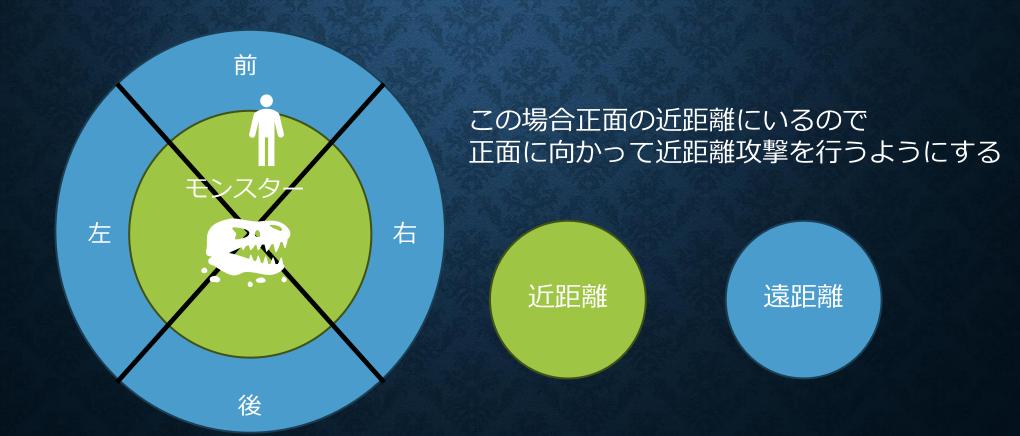
の Unity スクリプト 199+ 個の参照
3public partial class Monster
{
2 個の参照
public class MonsterStateIdle: StateBase
{
3 個の参照
public override void OnEnter(Monster owner, StateBase prevState)
{
    owner.StateTransitionInitialization();
    // アニメーション開始.
    owner._idleMotion = true;
}
```

Monsterクラスに各状態クラスを宣言し呼び出している

# 制作作品 モンスター (AIの制御)

#### モンスターに視野角を作成

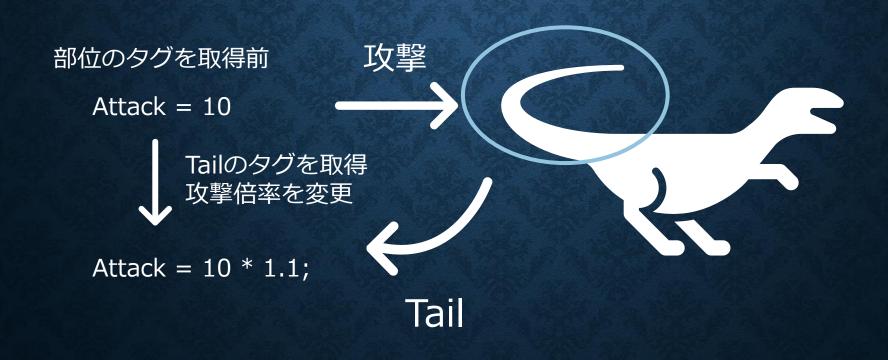
モンスターに視野角を追加することで行動パターンを制御している モンスター側が常にプレイヤーの位置情報を取得し、 正面、右、左、後ろのどの方向にいるのかそして、モンスターとプレイヤーの 距離にもよってモンスターの攻撃の行動パターンを制御している



# 制作作品 モンスター (当たり判定)

#### モンスターにメッシュコライダーを追加

モンスターの当たり判定はアセットのSAColliderBuilderを使用した。 モンスターに設置された当たり判定にタグを付与して肉質を管理している。 武器側でモンスターの肉質の情報を取得し、攻撃力を変化させている。



### 制作作品 駆け引き

#### モンスターの動きを見て回避を行うか攻撃をするか

モンスターは七種類の攻撃を仕掛けてくる。 モンスターの動きに合わせて隙の少ない攻撃や自身の立ち位置を見極め、 回避する方向を判断し単調な戦闘にならないように駆け引きを 楽しめるようにしている。

#### 突進攻擊



#### 噛みつき攻撃…etc



### 制作作品 駆け引き

#### モーションキャンセルの実装

基本的に回復や攻撃は大きな隙が生じるのため、被弾によるストレスを 少なくするため途中でモーションを中断できるようになっている。 ただ攻撃を行った際にある程度の隙が生じるようになっておりモンスターの 行動を見極めて攻撃を行う駆け引きを楽しめるようにした。

#### 回復を行っている



#### 回復を中断した



# 制作美績

(新しい順)



作品名
キツネたろう二世の大冒険

ジャンル アクションゲーム

製作期間 2023/09/04~2023/12/08

制作環境 Unity/C#

対応機種 Windows

制作人数 プログラマー 6名

モデラー・モーション 5名

担当バージョン管理、プレイヤーの制御、

2D視点のステージ作成 シーン管理

目的、学んだこと

Unityを使用したチーム制作の流れ GFFアワードに提出

**GitURL** 

https://github.com/fkogcc/FoxProject.git







作品名 Don't Fall

ジャンル 3Dアクションゲーム

製作期間 2023/06/12~2023/08/11

制作環境 DXライブラリ/C++

対応機種 Windows

制作人数 プログラマー 1名

担当 背景と3Dモデル以外

目的、学んだこと

3Dゲーム制作の基礎知識

GitURL

https://github.com/Hmmtrnt/3DAvoid.git







作品名 MFM

ジャンル 2D格闘ゲーム

製作期間 2023/04/17~2023/06/09

制作環境 DXライブラリ/C++

対応機種 Windows

制作人数 プログラマー 5名

担当プログラムチーフ、バージョン管理、

一体のプレイヤーの作成

目的、学んだこと

チーム制作の基礎知識 GitHubDesktopの知識

**GitURL** 

https://github.com/fkogcc/ProjectK\_2.git







作品名 JumpLabyrinth ジャンル 2Dパズルゲーム 製作期間 2023/01/09~2023/03/17 制作環境 DXライブラリ/C++ 対応機種 Windows 制作人数 プログラマー 1名 担当 グラフィック以外

目的、学んだこと ゲームの制作の流れ スケジュール管理

**GitURL** 

https://github.com/Hmmtrnt/JumpLabyrinth2.git

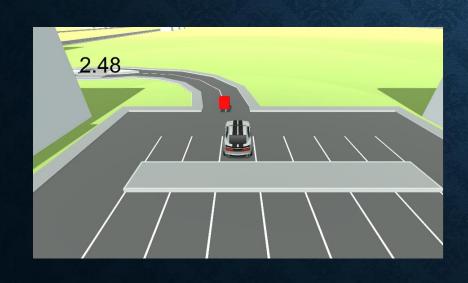






作品名 ブロックを壊せ ジャンル シミュレーションゲーム 製作期間 2022/08/15~2022/08/31 制作環境 Unity/C# 対応機種 Windows 制作人数 プログラマー 1名 担当 車の制御以外のプログラム全般

目的、学んだこと C#の基礎知識 アセットの使用方法





結果発表!

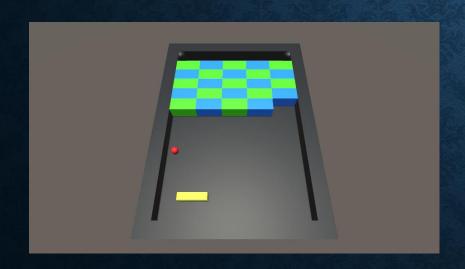
スコア: 225.1374秒

Escapeキーを押して終了してください。



作品名 ブロック崩し ジャンル ブロック崩し 製作期間 2022/08/01~2022/08/12 制作環境 Unity/C# 対応機種 Windows 制作人数 プログラマー 1名 担当 プログラム全般

目的、学んだこと Unityの基礎知識





# ゲーム業界で目指すもの

プレイアブルキャラクターの挙動制御を担うプログラマーを 目指しています。

プレイアブルキャラクターの挙動制御を担うために必要だと 考えていることは新しい機能をすぐに追加できるような拡張性のある プログラムだと考えています。

なので、今後は新しい実装をすぐに行えるように拡張性のある プログラムを意識して学んでいきます。